

行政相談委員をご存じですか？

問い合わせ 本庁総務課行政係 ☎(56) 2220
総合支所管理課庶務係 ☎(58) 7073

◆春の行政相談週間5月19日(土)～25日(金) 行政への苦情や相談は行政相談委員へ。

年金、道路や河川の管理など、国の仕事やその手続き、サービスについて「困っていることがある」「こうしてほしい」「どこに相談してよいか分からない」というような皆さんの苦情や要望、問い合わせなどを聞き、解決の促進を図るのが「行政相談」です。

そして、相談を申し出る際に皆さんの窓口になるのが「行政相談委員」です。行政相談委員は総務大臣が特にお願ひした、民間の有識者の方で、川根本町には2人います。

「行政相談週間」は、本制度についてさらに多くの方々に知っていただき活発に利用していただこうと、毎年春と秋の2回行っています。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。



中村とし子さん
(小長井区)
☎(59) 2823



渡邊妙子さん
(八中区)
☎(56) 0736

◆問い合わせ先：静岡行政評価事務所 〒420-0853 静岡市葵区追手町9-50 (静岡地方合同庁舎) ☎054 (254) 1100
もしくは上記役場担当課までお電話ください。

※広報雑誌込み「くらしのカレンダー」にも相談日が掲載されています。「各種相談のお知らせ」の欄をご確認ください。

地区の新しい代表の方たちです

問い合わせ 本庁総務課行政係 ☎(56) 2220
総合支所企画観光課企画係 ☎(58) 7077

◆平成20年度の新しい区長が決定し、4月11日に委嘱書が交付されました。



4月11日、役場本庁会議室において区長連絡会が行われ、今年度の区長の皆さんに委嘱書が手渡されました。

その後、正副会長の選出が行われ、新しい区長連絡会長には松岡義夫さん(沢間)、副会長には千澤勝さん(坂京)、宮下浩之さん(地名)が選出されました。新しい区長の皆さん、1年間よろしくお願ひします。

平成20年度区長(敬称略)	接岨・後藤廣美	平栗・鈴木泰行	前山・山本彦明	洗富小幡・中澤一太郎	梅高・太田登志雄	下泉・西澤敦之
	大間・佐藤重治	寺馬・風間公明	田代・高橋重次	藤川・落合清志	下長尾・中野順一	吉野内・入屋繁夫
	奥泉・西本 敬	千頭西・森 道彦	柳三・鳥澤俊夫	水川・木村晟二	瀬平・竹中繁雄	田野口・鈴木長生
	大谷・西村昌治	千頭東・秋元 稔	崎平・堀井忠七	上長尾・梶川榮市	久保尾・松本 修	徳山・山下忠之
	沢間・松岡義夫	小長井・西井戸利道	青部・西澤昌義	高郷・小澤省吾	久野脇・坂本政司	
桑野山・中村 功	上岸・佐藤行男	坂京・千澤 勝	八中・藤森 勝	地名・宮下浩之		

フォーレなかかわね茶茗館からお知らせします

お茶畑のある風景
フォトコンテスト作品を
募集しています

- 募集作品
川根本町・島田市川根町内のお茶畑を撮影した作品で未発表、また発表予定のないもので、応募者本人が撮影した作品に限ります。
※当方は肖像権に関するトラブルは関知いたしません。
※撮影された時期は問いません。
※応募作品は返却いたしません。
- 応募資格・作品規格
住所、年齢、プロ、アマは問いません。
サイズ：カラー・四つ切り判・デジタル写真可・A4サイズでプリントしたもの
- 応募点数
1人1点まで、組み写真不可
- 応募締め切り
平成20年6月10日(火) 必着
- 応募に関する問い合わせ・作品送付先
〒428-0312 静岡県榛原郡川根本町水川71-1
フォーレなかかわね茶茗館 お茶畑のある風景フォトコンテスト係 まで
電話・FAX：0547 (56) 2100
- フォーレなかかわね茶茗館プロジェクトチーム・川根本町

背景写真：昨年度最優秀作品「名コンビ」森田ちよ子さん



茶手採保存会川根支部
川根採切流 実演会を開催します

フォーレなかかわね茶茗館において、5月3日(土)・4日(日)の2日間、茶手採保存会川根支部による川根採切流実演会を開催します。

銘茶川根茶の歴史とともに歩んできた手採みの技術と伝統をご覧になれる貴重な体験ができますので、ぜひお越しください。

時間は午後1時からです。

フォーレなかかわね茶茗館では、定期的に茶手採保存会川根支部にご協力いただき、川根採切流実演会を開催していきます。

次回開催日などのお問い合わせはフォーレなかかわね茶茗館までお電話ください。

電話：0547 (56) 2100

フォーレなかかわね茶茗館プロジェクトチーム
茶手採保存会川根支部
川根本町

知ってクする健康の話を(24)

今月は「がん健診」について、池本保健師がご紹介いたします。



メタボリック症候群の予防
—だけでは長生きできません—
今年度から、健診でメタボリック症候群(肥満に高血圧・高脂血症・高血糖が重なり動脈硬化を起こしやすい状態)を見つつけ、その改善に向けて集中した指導を行う特定保健指導が全国的に実施されます。
このため、テレビや雑誌ではメタボリック症候群の情報であふれています。
肥満が健康に及ぼす悪影響がクローズアップされ、やせていけば健康が保たれるかのように錯覚してしまいがちです。

確かに肥満と健康の関係は深く、心臓疾患発症の危険度は、肥満でない人の5倍にもなるといわれています。しかし、予防は大切です。しかし、死亡原因の統計を見てみますと、40歳代から
町の死亡原因の第1位は依然として悪性新生物(がん)で、今も増え続けています。
がんの予防についても関心を高めていただきたいものです。
—がん健診を積極的に受診しましょう!

